



2019年6月20日

東北大学、キリンビール仙台工場 訪日来場者の増加及び満足度向上の実現に向けた協働取り組みを開始

東北大学グローバルラーニングセンター（センター長 山口 昌弘、以下東北大学）と、キリンビール株式会社仙台工場（工場長 荒川 辰也、以下キリンビール）では、短期海外留学生向けプログラム(Tohoku University Japanese Program)の一環として、産学連携のもと、インバウンド施策に向けた課題解決型のプロジェクトを実施します。

当プロジェクトでは、まず海外留学生向けに会社概要説明及び工場見学を実施します。その後、訪日客に対する工場見学の認知度・満足度向上に向けた参加学生からの提案を、PBL※（課題解決型学習）を取り入れたグループ形式で行ないます。キリンビールは、施策の実施を通じて工場見学における訪日客の増加及び満足度向上を目指し、東北大学は、海外留学生が日本および東北大学を理解し、日本でのより長期の留学や、就職に関心を持ってもらうことを期待しています。

※Problem-Based-Learning の略

これらの活動を通じて、仙台への訪日客増へ寄与する事で、交流人口ビジネスの活性化に取り組む仙台市へ貢献していきます。

キリングループは、「酒類メーカーとしての責任」を果たし、「健康」「地域社会・コミュニティ」「環境」という社会課題に取り組むことで、こころ豊かな社会を実現し、お客様の幸せな未来に貢献致します。

東北大学は、開学以来の「研究第一主義」の伝統、「門戸開放」の理念及び「実学尊重」の精神を基に、「社会とともにある大学」として、広く社会と地域への貢献を積極的に行ってまいります。

※添付資料：キリンビール仙台工場・東北大学 インバウンド施策取り組み概要

添付資料

キリンビール仙台工場・東北大学 インバウンド施策取り組み概要

| 日時 | 内容 | 場所 | 参加者 |
|-------------------------|------------------------------------|-------------------|---|
| 7月3日(水) 14:40~16:10 | キリンビール仙台工場の概要説明 PJT概要説明 | 東北大学 川内キャンパス | 東北大学留学生 12名 東北大学経済学部学生 3名 キリンビール仙台工場インバウンド施策検討PJTメンバー |
| 7月8日(月) 9:00~12:00 | キリンビール仙台工場工場見学体験会 コンテンツ内容の確認と質疑 | キリンビール(株) 仙台工場 | 同上 |
| 7月11日(木) 13:00~15:30 | キリンビール仙台工場 工場見学全般への提言プレゼン | キリンビール(株) 仙台工場 | 同上 |

【このリリースに関する問合せ先】

- キリンビール株式会社仙台工場総務広報担当
住所：仙台市宮城野区港 2-2-1 TEL：022-259-2321
- 東北大学グローバルラーニングセンター（渡部・新見）
住所：仙台市青葉区川内 41 TEL:022-795-4816

※ 本ワークショップについて取材をご希望の報道機関等は、別紙「取材申込書」をメールまたはFAXにてお送りください。

(別紙)

取 材 申 込 書

東北大学 グローバルラーニングセンター 行

FAX: 022-795-7826

Email: studyab@grp.tohoku.ac.jp

御取材希望日(○を付けてください)

| 御取材 希望日 | 日時 | 内容 | 場所 |
|------------|-------------------------|-----------------------------------|-------------|
| | 7月3日(水) 14:40~16:10 | 麒麟ビール仙台工場の概要説明 PJT概要説明 | 東北大学川内キャンパス |
| | 7月8日(月) 9:00~12:00 | 麒麟ビール仙台工場工場見学体験会 コンテンツ内容の確認と質疑 | 麒麟ビール仙台工場 |
| | 7月11日(木) 13:00~15:30 | 麒麟ビール仙台工場 工場見学内容へ の提言プレゼン | 麒麟ビール仙台工場 |

件名:「東北大学、麒麟ビール仙台工場 訪日来場者の増加及び満足度向上の実現に向けた協働取り組みを開始」の取材について

御社名:

御所属:

御芳名:

電話:

FAX:

Email:
